

第33号 福ちゃん情報

発行月 令和8年4月
発行 福田地域センター
住所 福田本町10番地
電話 095-865-0111
FAX 095-834-4001
メール br_fukuda@city.nagasaki.lg.jp

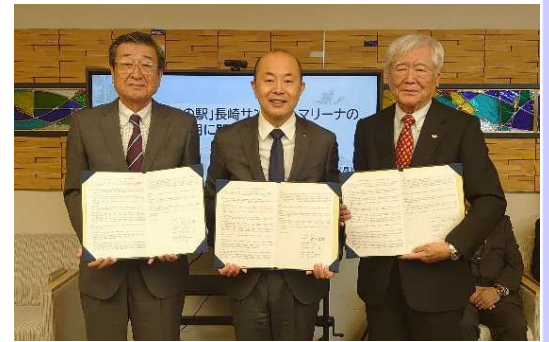


R 8年2月末	大浜町	小浦町	福田本町	小江町	柿泊町	手熊町	上浦町	計
世帯数	1,923	884	720	241	235	148	48	4,199
人口	3,882	1,710	1,439	433	485	286	115	8,350

「ながさき海の駅」長崎サンセットマリーナの防災利用に関する協定が締結されました

3月16日（月）に長崎市役所において、長崎市・長崎サンセットマリーナ株式会社・福田小学校区コミュニティ連絡協議会の三者で「ながさき海の駅」長崎サンセットマリーナの防災利用に関する協定の締結式が行われました。この協定は大規模災害時における孤立地域への支援を行うため、長崎サンセットマリーナの防災機能の円滑な利用について、連携して取り組むための協定です。

具体的には、大規模災害に備える準備として、三者で備蓄倉庫の管理や防災訓練を実施し、大規模災害時には、孤立地域への支援として、長崎サンセットマリーナ株式会社が保有する船舶等を利用して、長崎市が準備した物資や人員を福田地区に輸送します。輸送された物資等の受入れや搬出を地域住民の皆様が協力依頼する際には、福田小学校区コミュニティ連絡協議会が調整窓口となります。



長崎サンセットマリーナ株式会社より防災用品の寄贈がありました

3月23日（月）に長崎サンセットマリーナにおいて、長崎サンセットマリーナ株式会社より福田小学校区コミュニティ連絡協議会へ防災用品の寄贈が行われました。同社からの防災用品の寄贈は、今回も含めて3回目となります。

防災用品の中身は、暗闇で活躍するライトや暖を取るためのアルミシートに、災害時の携帯簡易トイレ、救急用品10点が含まれた充実した内容となっており、福田小学校区コミュニティ連絡協議会と長崎サンセットマリーナで備蓄される他、福田地区の各自治会に配布されることとなっています。



小江町花見運動会（小江町自治会）

4月5日（日）に小江町公園の渚の広場で、昭和12年から続く「小江町花見運動会」が開催され、会場には100人を超える地域の皆さんが参加されました。公園には前日の花散らしの雨にも負けず、満開の桜が咲き、心地よい春の日差しの中で、輪投げに綱引きや玉入れ、踊りに、子どもと大人と一緒にできる競技なども行われ、参加した皆さんが、お互いに声を掛け合いながら、競技だけでなく、地域の交流も楽しんでいる、そんな、笑顔の絶えない運動会となりました。



福田バイパス建設促進期成会総会が開催されました

2月12日（木）に、福田バイパスの建設を促進し、地域の健全な発展に資することを目的に活動している福田バイパス建設促進期成会の総会が開催されました。

総会では、会員及び役員の変更が報告された後、長崎県より「国道202号の現状と今後の整備予定」の中で、福田本町工区（小浦船津公園付近～福田バス停付近）については、令和7年度中の完成を目指していたが、一部の歩道工については、令和8年度にずれ込む旨の説明がありました。

長崎市からは、国道202号の整備推進と（仮称）福田バイパスの早期事業化のため、福田バイパス建設促進期成会や福田地区連合自治会からなども参加した、国、県、県議会への要望活動の実施状況の報告があり、今後も引き続き要望をおこなっていくことの説明がなされました。

長崎県と長崎市からの説明の後、質疑応答が行われ、参加者からは歩道の整備等が進んだなど評価する一方、整備事業が長期に及んでおり、早期の完成を求める要望もありました。

福田バイパスの建設の早期実現には地域の機運醸成は不可欠です、みなさんのご理解とご協力をよろしくお願いします。



期成会総会



長崎県長崎振興局への要望
(令和7年8月8日)



福田地区の史跡を紹介

今回は「草住の碑」について紹介します。

福田天満宮の境内にその石碑があります。かつて草住と呼ばれた地に庵を建てて修行をした「谿山繁公記室禅師」（けいざんはんこうきしつぜんし）という青年僧が27歳で病死したため、その両親が供養のため経文の文字を一つひとつ小石にしるして埋め、そこに石碑を建立したといわれています。その後、県道や国道の拡張に伴い、昭和53年に、福田天満宮の境内に移設されました。



地域でがんばっている活動団体を紹介しします

今回は「ちょっと寄ってみよう会」について紹介します。

「ちょっと寄ってみよう会」は平成27年6月に福田地区の高齢者ふれあいサンロとして開設され、主に福田のコアマンションマリナシティカルチャールームにおいて活動しています。高齢者の方が気軽に集まり、楽しくふれあいを深める交流の場として、毎週、多くの方々が参加しているということで、今回は3月19日（木）に開催された会に参加し、体験してみました。

会では歌やラジオ体操等を行った後、レクリエーションとしてポッチャが行われ、参加者はほとんどが初心者でしたが、終始にこやかな雰囲気競技は進み、チーム対抗戦ではありましたが、勝ち負けに関係なく参加者はポッチャを楽しんでいました。

今回参加して、参加者の皆さんが、レクリエーションだけでなく、レクリエーションを通じての交流を楽しんでいるということを感じることができました。年齢に関係なく皆さんサロンに参加して、交流を楽しんでみませんか。



「熟年つんなむ農業塾」の収穫祭（多世代交流）と修了式が開催されました

1月31日（土）、「福田つんなむファーム」が管理する小浦町の畑に集合し、以前植えた白菜などを収穫、その後、福田地区の子どもたちが合流し、多世代交流を目的として「サステナプラザながさき」の職員の進行のもと、自然を感じて楽しむというテーマで、子どもたちと、大人たちが一緒にチームを組んで行うゲームもおこなわれ、にこやかな雰囲気で交流が行われました。

その後、小浦市営住宅の集会所で、長崎市の農業センターから提供された、お芋や野菜を使ったホクホクのふかし芋や豚汁が振舞われ、参加者で食事を楽しみ、子どもたちは食後に収穫した野菜などのお土産ももらい、存分に収穫祭を楽しんだ様子でした。最後に農業塾の参加者で一年間の活動を振り返り、「勉強になった、次があればまた参加したい」などの意見が出され、充実した様子で「熟年つんなむ農業塾」を修了されました。なお、好評につき、第2期熟年つんなむ農業塾の熟生を募集中です。



問 長崎市西部地域包括支援センター ☎095-862-0119

※4月17日（金）締切

令和8年4月よりプラスチックの分別が変わりました

令和8年4月よりプラスチックごみの分別方法が変わりました。今まで「燃やせるごみ」に出していたプラスチックでできた製品（歯ブラシ、バケツ、ハンガーなど）も「プラスチック容器包装」と一緒にリサイクルします。ごみを出される際にはお間違いがないようお願いいたします。

分別方法



まとめて黄色の指定袋へ!
 収集曜日に変更はありません。従来の「黄色」の指定袋を使用できます。

◎ ごみ袋の口を結ぶ

◎ 中身を使い切る

◎ 二重袋にしない

◎ 汚れは落とす

令和8年3月よりリチウム蓄電池の回収場所が増えました

全国各地でリチウム蓄電池が原因で、ごみ収集車やごみ処理施設の火災が発生しており、リチウム蓄電池については、ごみステーションに出すことができませんが、令和8年3月からは福田地域センターを含めた全ての地域センターで回収を開始しました。なお、リチウム蓄電池については今まで設置していた小型家電回収ボックスでは無く **福田地域センター窓口** での **直接回収** となります。また、福田地域センター西部地区事務所（手熊地区ふれあいセンター内）では回収を行っておりませんのでご注意ください。

証明書はコンビニ交付がお得です

マイナンバーカードと利用者証明用電子証明書暗証番号（数字4桁の暗証番号）で、証明書のコンビニ交付が受けれます。また、令和8年4月1日より手数料が改定されましたが、コンビニ交付の手数料は据え置きとなっています。

**マイナンバーカードをお持ちの方は、
 証明書の発行はコンビニ交付が便利!**

- 土日祝日も利用可能。
6時30分から23時まで証明書がとれる!
- 全国のコンビニ等のマルチコピー機から
証明書がとれる!
- 長崎市民の方は、令和8年4月から
窓口よりさらにお得に証明書がとれる!



証明書の種類	交付手数料
住民票の写し	200円
印鑑登録証明書	200円
戸籍事項証明書	350円
戸籍の附票の写し	200円
所得・課税証明書	200円
課税・非課税証明書	200円

市の制度・手続き・イベント・施設など、さまざまなお問い合わせにワンストップでお答えします。

長崎市コールセンター 市民生活のお役に立ちます

あじさいコール公

☎ 095-822-8888

【受付時間】8時～19時 土日祝・年末年始は17時

皆さんは長崎市の「あじさいコール」をご存じでしょうか。市に聞きたいことがあるが、どこに聞いたらいいか解らない、そんな時は「あじさいコール」をご利用ください。お問い合わせにワンストップで答えてくれます。また、必要に応じて **担当課に直接繋いでくれます**ので安心です。市役所が閉まっている夕方の時間や土日祝・年末年始も受付していますので、是非ご利用ください。